

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	約10年間（2008年 6 月13日～2018年 6 月 7 日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主 要 投 資 対 象	ベビーファンド	ダイワ・インド株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・インド株マザーファンド	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびD R（預託証書）
マ ザ ー ファンドの 運 用 方 法	①主としてインドまたはその他の国の金融商品取引所に上場するインドの企業の株式およびD Rに投資し、信託財産の成長をめざします。 ②インドの企業の株式（D Rを含みます。）から企業のファンダメンタルズ、成長性等を総合的に勘案して銘柄選択を行ないます。 ③株式（D Rを含みます。）の組入比率は、原則として高位（信託財産の純資産総額の80%程度以上）とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・インド株ファンド （愛称：パワフル・インド）

運用報告書（全体版）

第31期（決算日 2016年 3 月 7 日）
第32期（決算日 2016年 6 月 7 日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・インド株ファンド（愛称：パワフル・インド）」は、このたび、第32期の決算を行ないました。

ここに、第31期、第32期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の 9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

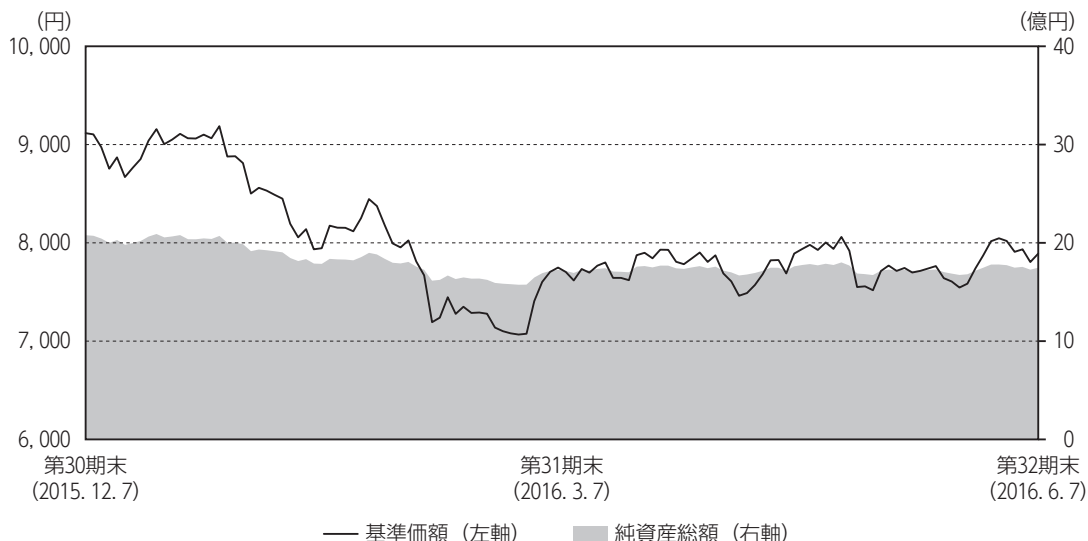
最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			M S C I インド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
23期末(2014年 3 月 7 日)	9,017	0	4.8	9,613	3.3	90.6	3.3	704
24期末(2014年 6 月 9 日)	10,617	500	23.3	11,505	19.7	93.8	4.2	461
25期末(2014年 9 月 8 日)	10,617	800	7.5	12,352	7.4	92.8	3.3	493
26期末(2014年12月 8 日)	10,762	1,600	16.4	14,463	17.1	91.5	3.5	821
27期末(2015年 3 月 9 日)	10,657	800	6.5	15,067	4.2	94.7	2.6	1,769
28期末(2015年 6 月 8 日)	9,926	0	△ 6.9	13,853	△ 8.1	94.1	2.1	2,440
29期末(2015年 9 月 7 日)	8,825	0	△ 11.1	12,214	△ 11.8	91.3	2.4	2,081
30期末(2015年12月 7 日)	9,117	0	3.3	12,551	2.8	95.4	2.5	2,077
31期末(2016年 3 月 7 日)	7,748	0	△ 15.0	11,284	△ 10.1	94.3	2.6	1,725
32期末(2016年 6 月 7 日)	7,890	0	1.8	11,515	2.0	92.7	2.7	1,747

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) M S C I インド指数 (配当込み、円換算) は、M S C I Inc. の承諾を得て、M S C I インド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。M S C I インド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、M S C I Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はM S C I Inc. に帰属します。また M S C I Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

第31期首：9,117円

第32期末：7,890円

騰 落 率：△13.5%

■ 基準価額の主な変動要因

インドの企業の株式に投資した結果、大手企業の良い決算発表などを背景にインド株式市況が上昇したことがプラス要因となったものの、為替相場において円高インド・ルピー安が進んだことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。インド株式市況と為替相場の動向につきましては、「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第31期	(期首) 2015年12月7日	9,117	—	12,551	—	95.4	2.5
	12月末	9,065	△ 0.6	12,626	0.6	95.2	2.5
	2016年1月末	8,252	△ 9.5	11,592	△ 7.6	92.8	2.6
	2月末	7,067	△ 22.5	10,329	△ 17.7	93.4	2.7
	(期末) 2016年3月7日	7,748	△ 15.0	11,284	△ 10.1	94.3	2.6
	(期首) 2016年3月7日	7,748	—	11,284	—	94.3	2.6
第32期	3月末	7,841	1.2	11,525	2.1	88.8	2.7
	4月末	7,919	2.2	11,569	2.5	92.8	2.6
	5月末	8,047	3.9	11,804	4.6	94.5	2.7
	(期末) 2016年6月7日	7,890	1.8	11,515	2.0	92.7	2.7

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

第31期首から2016年2月下旬にかけてのインド株式市況は、中国・人民元安を受けた中国の金融緩和期待の後退や原油価格の大幅な調整などを受けた新興国市場からの資金流出懸念を背景に、下落しました。3月上旬以降は、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和や米国の利上げペースの鈍化観測、中国政府が経済目標の達成に強い自信を示したこと、インド大手企業の良い決算発表、モディ首相が汚職防止に向けた法改正やインフラ（社会基盤）整備などの改革を進める姿勢を強調したことなどから上昇基調に転じ、第32期末を迎えました。

○為替相場

インド・ルピーは円に対して下落しました。

米国の利上げに対する懸念などを背景に世界的にリスク回避姿勢が高まる中で、2016年2月に米国の債券利回りが一段と低下し日米の金利差の縮小見通しから対米ドルで円買いが進んだこと、4月には日銀の金融政策に対する手詰まり感が広まったことなどから、米ドル安円高の動きとともにインド・ルピーは対円で下落しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

○ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力に着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受する銘柄への投資を行なう方針です。業種では、自動車の需要回復が見込まれる一般消費財・サービスセクターや、太陽光発電など新たな分野での業績拡大が見込まれる公益事業セクターなどに注目しています。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

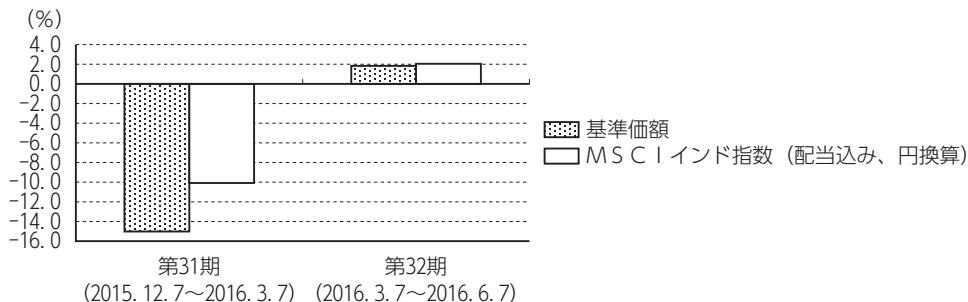
○ダイワ・インド株マザーファンド

高い利益成長が見込まれる銘柄に分散投資を行ないました。業種では、所得水準の向上や民間消費の拡大に伴い業績拡大が見込まれた金融セクターや、欧米中心にソフトウェアサービスの受注増加が見込まれた情報技術セクターを組入上位としました。個別銘柄では、欧米での受注拡大等による業績拡大が見込まれた INFOSYS LTD（情報技術）や住宅ローン事業の中長期的な拡大が見込まれた HOUSING DEVELOPMENT FINANCE（金融）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第31期および第32期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第31期	第32期
		2015年12月8日 ～2016年3月7日	2016年3月8日 ～2016年6月7日
当期分配金（税込み）	(円)	—	—
対基準価額比率	(%)	—	—
当期の収益	(円)	—	—
当期の収益以外	(円)	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,549	2,573

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

○ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力に着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受する銘柄への投資を行なう方針です。業種では、インフラ投資の増加による事業環境改善が見込まれる素材セクターや、太陽光発電など新たな分野での業績拡大が見込まれる公益事業セクターなどに注目しています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第31期～第32期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 8～2016. 6. 7)		
	金 額	比 率	
信託報酬	73円	0. 908%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7, 986円です。
(投信会社)	(35)	(0. 432)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(35)	(0. 432)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0. 043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	27	0. 343	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(27)	(0. 339)	
(先物)	(0)	(0. 004)	
有価証券取引税	11	0. 133	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(11)	(0. 133)	
その他費用	7	0. 094	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(6)	(0. 073)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(1)	(0. 019)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	118	1. 477	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年12月8日から2016年6月7日まで)

決 算 期	第 31 期 ～ 第 32 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	45,331	65,000	90,413	130,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年12月8日から2016年6月7日まで)

項 目	第 31 期 ～ 第 32 期
	ダイワ・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,606,244千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,498,418千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.04

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第31期～第32期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第30期末	第 32 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	1,270,578	1,225,496	1,729,543

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年6月7日現在

項 目	第 32 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インド株マザーファンド	1,729,543	98.5
コール・ローン等、その他	27,079	1.5
投資信託財産総額	1,756,623	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定めた計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝107.38円、1インド・ルピー＝1.62円です。

(注3) ダイワ・インド株マザーファンドにおいて、第32期末における外貨建純資産（2,581,498千円）の投資信託財産総額（2,649,444千円）に対する比率は、97.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年3月7日)、(2016年6月7日)現在

項 目	第31期末	第32期末
(A) 資産	1,733,745,281円	1,756,623,427円
コール・ローン等	25,559,691	27,079,774
ダイワ・インド株 マザーファンド (評価額)	1,708,185,590	1,729,543,653
(B) 負債	8,619,272	9,549,420
未払解約金	220,398	1,586,861
未払信託報酬	8,373,997	7,914,132
その他未払費用	24,877	48,427
(C) 純資産総額 (A－B)	1,725,126,009	1,747,074,007
元本	2,226,661,064	2,214,265,081
次期繰越損益金	△ 501,535,055	△ 467,191,074
(D) 受益権総口数	2,226,661,064口	2,214,265,081口
1万口当り基準価額 (C/D)	7,748円	7,890円

* 第30期末における元本額は2,279,215,547円、当作成期間（第31期～第32期）中における追加設定元本額は155,027,919円、同解約元本額は219,978,385円です。

* 第32期末の計算口数当りの純資産額は7,890円です。

* 第32期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は467,191,074円です。

■損益の状況

項 目	第31期	自2015年12月 8 日	至2016年 3 月 7 日
	第32期	自2016年 3 月 8 日	至2016年 6 月 7 日
項 目	第31期	第32期	
(A) 配当等収益	3,067円	△	1,644円
受取利息	3,067		19
支払利息	—	△	1,663
(B) 有価証券売買損益	△ 289,953,150		39,394,815
売買益	11,001,348		40,455,204
売買損	△ 300,954,498	△	1,060,389
(C) 信託報酬等	△ 8,398,874	△	7,937,682
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 298,348,957		31,455,489
(E) 前期繰越損益金	△ 235,872,041	△	515,897,562
(F) 追加信託差損益金	32,685,943		17,250,999
(配当等相当額)	(523,935,770)	(522,305,736)	
(売買損益相当額)	(△ 491,249,827)	(△ 505,054,737)	
(G) 合計 (D + E + F)	△ 501,535,055	△	467,191,074
次期繰越損益金 (G)	△ 501,535,055	△	467,191,074
追加信託差損益金	32,685,943		17,250,999
(配当等相当額)	(523,935,770)	(522,305,736)	
(売買損益相当額)	(△ 491,249,827)	(△ 505,054,737)	
分配準備積立金	43,819,291		47,554,155
繰越損益金	△ 578,040,289	△	531,996,228

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第31期	第32期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	5,237,837円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	523,935,770	522,305,736
(d) 分配準備積立金	43,819,291	42,316,318
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	567,755,061	569,859,891
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	567,755,061	569,859,891
(h) 受益権総口数	2,226,661,064□	2,214,265,081□

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・インド株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・インド株マザーファンド」の決算日（2015年12月7日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第32期の決算日（2016年6月7日）現在におけるダイワ・インド株マザーファンドの組入資産の内容等を10～11ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・インド株マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2015年12月8日から2016年6月7日まで)

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	18.5	134,349	7,262	MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	63.5	404,572	6,371
INFOSYS LTD (インド)	52	107,245	2,062	RELIANCE CAPITAL LTD (インド)	90	62,922	699
RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	50	94,330	1,886	BHARTI AIRTEL LTD (インド)	100	58,784	587
TATA MOTORS LTD (インド)	145	88,114	607	MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD (インド)	122.75	57,359	467
VOLTAS LTD (インド)	164	85,393	520	TATA MOTORS LTD (インド)	80	53,249	665
TATA CONSULTANCY SVCS LTD (インド)	17.5	74,268	4,243	ORIENTAL BANK OF COMMERCE (インド)	360	48,681	135
NATCO PHARMA LTD (インド)	63.198	65,476	1,036	ADANI PORTS AND SPECIAL ECON (インド)	137.246	48,536	353
ORIENTAL BANK OF COMMERCE (インド)	360	53,403	148	INFOSYS LTD (インド)	26	47,236	1,816
ULTRATECH CEMENT LTD (インド)	9.8	48,476	4,946	NTPC LTD (インド)	200	46,238	231
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE (インド)	19	42,335	2,228	NATCO PHARMA LTD (インド)	63.198	44,379	702

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年6月7日現在におけるダイワ・インド株マザーファンド（1,857,573千口）の内容です。

(1)外国株式

銘 柄	2016年6月7日現在			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	千インド・ルピー	千円	
(インド)				
AXIS BANK LTD	360	19,182	31,075	金融
TATA POWER CO LTD	3,000	22,260	36,061	公益事業
OBEROI REALTY LTD	805.06	22,082	35,774	金融
ASIAN PAINTS LTD	440	45,157	73,154	素材
HINDUSTAN UNILEVER LTD	160	14,069	22,792	生活必需品
HINDUSTAN PETROLEUM CORP	390	35,967	58,267	エネルギー
STATE BANK OF INDIA	1,100	21,879	35,443	金融
NTPC LTD	1,000	14,710	23,830	公益事業
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	919.64	13,725	22,235	公益事業
VOLTAS LTD	1,640	54,669	88,564	資本財・サービス
CESC LTD	308.67	17,325	28,067	公益事業
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	150	19,986	32,378	資本財・サービス
TITAN CO LTD	500	17,650	28,593	一般消費財・サービス
BHARAT PETROLEUM CORP LTD	200	19,885	32,213	エネルギー
EXIDE INDUSTRIES LTD	1,000	16,160	26,179	一般消費財・サービス
MARICO LTD	600.36	15,384	24,922	生活必需品
ULTRATECH CEMENT LTD	98	31,627	51,236	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	200	15,305	24,794	金融
ALLAHABAD BANK	1,200	6,162	9,982	金融
ALSTOM T&D INDIA LTD	224.3	8,079	13,088	資本財・サービス

ダイワ・インド株マザーファンド

銘 柄		2016年 6 月 7 日現在			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		百株	千インド・ルピー	千円	
AUROBINDO PHARMA LTD		390	30,386	49,226	ヘルスケア
DIVI'S LABORATORIES LTD		159.26	18,188	29,465	ヘルスケア
RAMCO CEMENTS LTD/THE		438.62	22,080	35,769	素材
MAX FINANCIAL SERVICES LTD		210	8,383	13,580	金融
TECH MAHINDRA LTD		710	38,311	62,064	情報技術
ALLCARGO LOGISTICS LTD		970.56	15,703	25,439	資本財・サービス
EMAMI LTD		166	17,028	27,585	生活必需品
TORRENT PHARMACEUTICALS LTD		301.14	41,304	66,913	ヘルスケア
ADANI ENTERPRISES LTD		200	1,446	2,342	資本財・サービス
ADANI POWER LTD		371.92	1,082	1,753	公益事業
ADANI TRANSMISSION LTD		200	632	1,023	公益事業
COX AND KINGS LTD		242.3	3,787	6,135	一般消費財・サービス
SADBHAV ENGINEERING LTD		585.56	16,486	26,708	資本財・サービス
INSECTICIDES INDIA LTD		263.9	11,681	18,924	素材
TOURISM FINANCE CORP INDIA		1,993.79	7,686	12,451	金融
BAJAJ CORP LTD		350	13,583	22,005	生活必需品
PIDILITE INDUSTRIES LTD		210	14,906	24,149	素材
BAJAJ FINANCE LTD		18	13,993	22,669	金融
ARVIND INFRASTRUCTURE LTD		50	430	697	金融
MINDTREE LTD		360	23,203	37,590	情報技術
GUJARAT PIPAVAV PORT LTD		1,417.17	22,695	36,767	資本財・サービス
PI INDUSTRIES LTD		484.02	33,278	53,911	素材
VA TECH WABAG LTD		250.96	15,267	24,732	公益事業
KNR CONSTRUCTIONS LTD		442.72	25,201	40,826	資本財・サービス
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE		500	22,715	36,798	一般消費財・サービス
TATA CONSULTANCY SVCS LTD		280	73,150	118,503	情報技術
INFOSYS LTD		1,220	154,543	250,360	情報技術
LARSEN & TOUBRO LTD		250	36,705	59,462	資本財・サービス
TATA MOTORS LTD		1,450	66,772	108,171	一般消費財・サービス
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		990	123,913	200,739	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD		900	85,932	139,209	エネルギー
ITC LTD		770	27,381	44,357	生活必需品
BHARTI AIRTEL LTD		950	33,131	53,672	電気通信サービス
SUN PHARMACEUTICAL INDUS		380	27,527	44,594	ヘルスケア
HCL TECHNOLOGIES LTD		500	36,230	58,692	情報技術
フ ァ ン ド 合 計	株 数、 金 額	33,271.95	1,516,020	2,455,952	
	銘柄 数 < 比 率 >	55 銘柄		<93.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2016年6月7日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		2016年6月7日現在	
		買 建 額	売 建 額
外国	SGX CNX NIFTY ETS (シンガポール)	百万円	百万円
		70	—

(注1) 外貨建の評価額は、2016年6月7日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

運用報告書 第 9 期（決算日 2015年12月 7 日）

（計算期間 2014年12月 9 日～2015年12月 7 日）

ダイワ・インド株マザーファンドの第 9 期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびD R（預託証書）
運 用 方 法	①インドの企業の株式（D Rを含みます。）から企業のファンダメンタルズ、成長性等を総合的に勘案して銘柄選択を行ないます。 ②株式（D Rを含みます。）の組入比率は、原則として高位（信託財産の純資産総額の80％程度以上）とします。 ③保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
株式組入制限	無制限

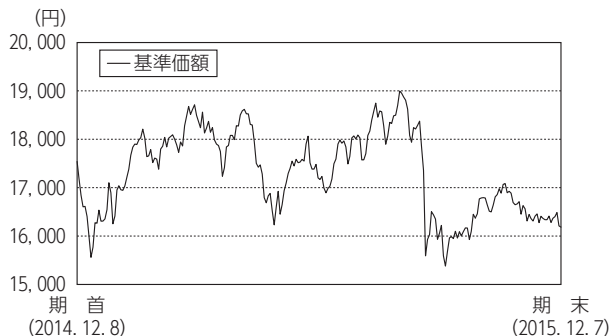
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	%	(参考指数)	%	%	%
(期首) 2014年12月8日	17,541	—	14,359	—	93.2	3.5
12月末	16,544	△ 5.7	13,320	△ 7.2	92.6	3.0
2015年 1月末	18,028	2.8	14,550	1.3	92.2	2.8
2月末	17,862	1.8	14,545	1.3	93.6	2.6
3月末	17,842	1.7	14,205	△ 1.1	91.3	2.4
4月末	16,832	△ 4.0	13,281	△ 7.5	93.1	2.3
5月末	17,551	0.1	13,918	△ 3.1	93.5	2.2
6月末	17,490	△ 0.3	13,868	△ 3.4	94.0	2.2
7月末	18,326	4.5	14,188	△ 1.2	95.1	2.3
8月末	16,439	△ 6.3	12,815	△ 10.8	94.7	2.4
9月末	16,098	△ 8.2	12,430	△ 13.4	90.9	2.4
10月末	16,693	△ 4.8	13,102	△ 8.8	91.2	2.5
11月末	16,281	△ 7.2	12,552	△ 12.6	94.9	2.5
(期末) 2015年12月7日	16,185	△ 7.7	12,461	△ 13.2	96.4	2.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIインド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,541円 期末：16,185円 騰落率：△7.7%

【基準価額の主な変動要因】

インドの企業の株式に投資した結果、インド株式市況が下落したことや為替相場において円高インド・ルピー安が進んだことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は下落しました。

期首から2015年4月中旬にかけてのインド株式市況は、原油市況の下落を受けたインフレ懸念後退などを背景にRBI (インド準備銀行) が利下げを発表したことや、政府が2014年度のGDP (国内総生産) 成長見通しを引き上げたことなどから上昇しました。4月下旬以降は、インドの鉱工業生産指数等の経済統計が市場予想を上回ったことなどが好感される局面もありましたが、予想を上回る力強い米国の雇用統計を受けて米国の早期利上げへの警戒感が強まり、インドを含む新興国市場からの資金流出懸念が台頭したこと、一部大手企業の四半期決算が市場予想を下回ったこと、与党が地方選挙で敗北したことなどで Modi 政権による経済・財政構造改革が遅れるとの懸念が高まったことなどがマイナス要因となり、下落して期末を迎えました。

○為替相場

インド・ルピーは円に対して下落しました。

日米金利差拡大の思惑などを背景に円安米ドル高が進んだものの、米国の利上げ見通しなどを背景にインド・ルピーが対米ドルで下落した結果、円高インド・ルピー安となりました。

◆前期における「今後の運用方針」について

企業の成長力に着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受する銘柄への投資を行なう方針です。業種では、インフレ率の低下を背景とした今後の利下げ見通しから業績拡大が予想される銀行を中心とした金融セクターに注目しています。

◆ポートフォリオについて

高い利益成長が見込まれる銘柄に分散投資を行ないました。業種では、所得水準の向上や民間消費の拡大に伴い業績拡大が見込まれた金融セクターや、国内での自動車の需要回復が見込まれた一般消費財・サービスセクターを組入上位としました。個別銘柄では、自動車売上高の回復が見込まれた MARUTI SUZUKI INDIA LTD (一般消費財・サービス) や、欧米での受注拡大や対米ドルでのインド・ルピーの下落による業績拡大が見込まれた INFOSYS LTD (情報技術) を組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

企業の成長力に着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受する銘柄への投資を行なう方針です。業種では、自動車の需要回復が見込まれる一般消費財・サービスセクターや、太陽光発電など新たな分野での業績拡大が見込まれる公益事業セクターなどに注目しています。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	103円
(株式)	(102)
(先物)	(1)
有価証券取引税	39
(株式)	(39)
その他費用	44
(保管費用)	(32)
(その他)	(13)
合 計	187

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出方法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式 (2014年12月 9 日から2015年12月 7 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	インド	百株	千インド・ルピー	百株	千インド・ルピー
		55, 332. 9 (4, 167. 28)	1, 771, 824 (1, 238)	41, 293. 14	1, 264, 108

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種類別取引状況 (2014年12月 9 日から2015年12月 7 日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		971	965	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2014年12月 9 日から2015年12月 7 日まで)

当 期				期 付			
買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	31	221, 875	7, 157	MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD (インド)	300	170, 277	567
VEDANTA LTD (インド)	750	174, 165	232	VEDANTA LTD (インド)	750	142, 255	189
ITC LTD (インド)	245	163, 125	665	IDEA CELLULAR LTD (インド)	430	134, 441	312
CAIRN INDIA LTD (インド)	300	150, 364	501	CAIRN INDIA LTD (インド)	300	131, 212	437
IDEA CELLULAR LTD (インド)	430	143, 586	333	TATA STEEL LTD (インド)	185	125, 184	676
HINDALCO INDUSTRIES LTD (インド)	700	126, 632	180	HINDALCO INDUSTRIES LTD (インド)	700	104, 362	149
BHARTI AIRTEL LTD (インド)	160	125, 342	783	TATA CONSULTANCY SVCS LTD (インド)	22	100, 817	4, 582
HINDUSTAN PETROLEUM CORP (インド)	94	123, 202	1, 310	HINDUSTAN PETROLEUM CORP (インド)	55	88, 038	1, 600
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD (インド)	150	116, 653	777	EROS INTERNATIONAL MEDIA LTD (インド)	123. 697	85, 487	691
RELIANCE CAPITAL LTD (インド)	135	113, 328	839	BHARAT PETROLEUM CORP LTD (インド)	50	78, 560	1, 571

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘	柄	期 首	当	期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
(インド)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
TATA STEEL LTD	950	—	—	—	—	素材
AXIS BANK LTD	500	—	—	—	—	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	190	450	207,015	385,049		一般消費財・サービス
OBEROI REALTY LTD	400	805.06	20,726	38,550		金融
BANK OF BARODA	151.28	900	15,021	27,939		金融
ASIAN PAINTS LTD	200	440	36,726	68,311		素材
HINDUSTAN UNILEVER LTD	—	330	26,893	50,021		生活必需品
HINDUSTAN PETROLEUM CORP	—	390	32,028	59,573		エネルギー
STATE BANK OF INDIA	1,100	1,100	26,521	49,329		金融
NTPC LTD	—	3,000	39,120	72,763		公益事業
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	—	1,819.64	23,791	44,252		公益事業
VOLTAS LTD	—	800	22,864	42,527		資本財・サービス
CESC LTD	160	308.67	17,075	31,760		公益事業
EXIDE INDUSTRIES LTD	—	1,000	14,130	26,281		一般消費財・サービス
MARICO LTD	300.18	300.18	12,732	23,681		生活必需品
ADANI PORTS AND SPECIAL ECON	350	632.46	16,162	30,062		資本財・サービス
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	200	200	13,293	24,724		金融
ALLAHABAD BANK	—	1,200	8,772	16,315		金融
ALSTOM T&D INDIA LTD	—	267.3	13,097	24,361		資本財・サービス
AUROBINDO PHARMA LTD	125	390	31,469	58,532		ヘルスケア
DIVI'S LABORATORIES LTD	53.28	159.26	17,993	33,468		ヘルスケア
LUPIN LTD	—	80	14,438	26,854		ヘルスケア
MAX INDIA LTD	450	450	24,205	45,022		金融
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD	1,535	1,227.5	34,400	63,985		一般消費財・サービス
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	180	180	15,215	28,300		金融
TECH MAHINDRA LTD	210	280	15,017	27,933		情報技術
YES BANK LTD	430	300	22,200	41,292		金融
ALLCARGO LOGISTICS LTD	—	485.28	18,343	34,119		資本財・サービス
EMAMI LTD	166	166	16,756	31,167		生活必需品
TORRENT PHARMACEUTICALS LTD	110	479.89	71,479	132,952		ヘルスケア
ADANI ENTERPRISES LTD	—	200	1,580	2,938		資本財・サービス
ADANI POWER LTD	—	371.92	1,125	2,092		公益事業
ADANI TRANSMISSIONS LTD	—	200	748	1,391		公益事業
COX AND KINGS LTD	—	563.9	13,499	25,109		一般消費財・サービス
SADBHAV ENGINEERING LTD	—	585.56	20,646	38,403		資本財・サービス
INSECTICIDES INDIA LTD	—	263.9	10,585	19,688		素材
TOURISM FINANCE CORP INDIA	—	1,993.79	11,693	21,750		金融
BAJAJ CORP LTD	—	350	14,897	27,709		生活必需品
BHARTI INFRATEL LTD	350	—	—	—		電気通信サービス
ARVIND LTD	500	—	—	—		一般消費財・サービス
ARVIND INFRASTRUCTURE LTD	—	50	484	900		金融

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
EROS INTERNATIONAL MEDIA LTD		736.97	—	—	—	一般消費財・サービス
MINDTREE LTD		80	180	26,359	49,028	情報技術
GUJARAT PIPAVAV PORT LTD		1,449.59	1,618.35	25,812	48,011	資本財・サービス
PI INDUSTRIES LTD		512.02	484.02	30,444	56,627	素材
VA TECH WABAG LTD		—	250.96	17,306	32,189	公益事業
KNR CONSTRUCTIONS LTD		450	442.72	27,196	50,585	資本財・サービス
TATA CONSULTANCY SVCS LTD		325	105	24,448	45,473	情報技術
INFOSYS LTD		570	960	100,708	187,318	情報技術
LARSEN & TOUBRO LTD		—	100	13,398	24,921	資本財・サービス
TATA MOTORS LTD		500	800	31,996	59,512	一般消費財・サービス
DR. REDDY'S LABORATORIES		80	50	15,977	29,718	ヘルスケア
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		640	800	93,728	174,334	金融
RELIANCE CAPITAL LTD		—	900	39,438	73,354	金融
ICICI BANK LTD		600	—	—	—	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD		550	550	53,099	98,765	エネルギー
OIL & NATURAL GAS CORP LTD		350	350	7,952	14,790	エネルギー
ITC LTD		—	1,450	48,712	90,605	生活必需品
BHARTI AIRTEL LTD		350	1,950	62,653	116,535	電気通信サービス
SUN PHARMACEUTICAL INDUS		300	580	43,813	81,492	ヘルスケア
HCL TECHNOLOGIES LTD		200	220	18,392	34,209	情報技術
フ ァ ン ド 合 計	株 数、金 額	16,304.32	34,511.36	1,584,189	2,946,592	
	銘柄数<比率>	38 銘柄	55 銘柄		<96.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
		百万円	百万円
外国	SGX CNX NIFTY ETS (シンガポール)	77	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,946,592	95.1
コール・ローン等、その他	150,456	4.9
投資信託財産総額	3,097,049	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝123.24円、1インド・ルピー＝1.86円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産 (3,021,994千円) の投資信託財産総額 (3,097,049千円) に対する比率は、97.6%です。

ダイワ・インド株マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月7日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	3,097,049,620円
コール・ローン等	131,015,607
株式（評価額）	2,946,592,831
差入委託証拠金	19,441,182
(B)負債	40,083,765
未払金	38,083,765
未払解約金	2,000,000
(C)純資産総額（A－B）	3,056,965,855
元本	1,888,740,867
次期繰越損益金	1,168,224,988
(D)受益権総口数	1,888,740,867口
1万口当り基準価額（C／D）	16,185円

* 期首における元本額は1,353,086,123円、当期中における追加設定元本額は1,066,166,148円、同解約元本額は530,511,404円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・インド株ファンド1,270,578,290円、ダイワ・アジア新興国株ファンド380,504,435円、ダイワ／フィデリティ・アジア3資産分散ファンド106,053,019円、ダイワ・エマージング&ジャパン・ファンド122,891,397円、ダイワ新興4カ国株式ファンド（ダイワSMA専用）8,713,726円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,185円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月9日 至2015年12月7日

項 目	当 期
(A)配当等収益	38,528,160円
受取配当金	38,488,622
受取利息	39,538
(B)有価証券売買損益	△ 245,006,263
売買益	327,540,839
売買損	△ 572,547,102
(C)先物取引等損益	△ 13,403,582
取引益	7,522,570
取引損	△ 20,926,152
(D)その他費用	△ 8,439,893
(E)当期損益金（A＋B＋C＋D）	△ 228,321,578
(F)前期繰越損益金	1,020,401,310
(G)解約差損益金	△ 400,188,596
(H)追加信託差損益金	776,333,852
(I)合計（E＋F＋G＋H）	1,168,224,988
次期繰越損益金（I）	1,168,224,988

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。